埼玉県

＜報道発表資料＞

企画財政部　計画調整課
総括・ＳＤＧｓ推進担当　島尻、金井
直通 048-830-2134
内線 87-2932
E-mail: a2130-01@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:お知らせ

令和８年１１月２４日

立教大学の学生が知事に政策提言
― 埼玉の未来を共に考える意見交換会 ―

令和５年度にスタートした立教大学の学生による知事への政策提言を今年度も実施します。この取組は、若者の感性を県政に生かすとともに、学生に生きた学習の場を提供することを目的としています。

複雑化・多様化する県政の課題に対し、学生たちは県政出前講座の受講や調査活動を通じて、課題解決に向けた政策研究を行ってきました。今年度は次の２つのテーマについて３つのゼミが提言をまとめ、知事と意見交換を行います。

１　政策提言のテーマ

（１）スポーツボランティア参加者を増やすために

「大学生年代の若年層におけるスポーツボランティアの増加施策」

（スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科　中村 聡宏 准教授ゼミ）

（２）ジュニア層に先進的なスポーツ科学の技術を導入するには

「パフォーマンス・やる気・生活習慣の可視化によるジュニア層支援
～立教大学に来れば試合に臨むコンディショニングができる！～」

（スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科　沼澤 秀雄 教授ゼミ）

「ジュニア期からトップアスリートまでの一貫した育成のために
～ジュニア期から日常的にスポーツ科学に触れられる学習アプリの提案～ 」

（スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科
小林 哲郎 准教授・川原 布紗子 助教 共同ゼミ）

※上記の発表タイトルは現時点のものであり、変更となる場合があります。

２　日 時

令和８年１２月１日（火曜日）午後１時２５分から午後３時５分まで

３　会 場

立教大学新座キャンパス　７号館３階 アカデミックホール

（埼玉県新座市北野１－２－２６）

４　主な出席者

埼玉県　　大野 元裕 知事

立教大学　西原 廉太 総長、加藤 晴康 学部長

指導教員、政策提言を行う学生　２４人

５　概 要

〇学生による政策提言及び知事との意見交換

〇知事による全体講評

６　過去に提言が反映された主な事例

令和６年度の意見交換会において、「水辺を活用した観光振興」という課題に対し、チームビルディングを軸とする水辺を活用したモデルルートを提言した。

これを受けて、令和７年秋に、観光学部の学生と連携し、企業研修担当者や旅行事業者を対象に、長瀞をモデル地域とした現地視察ツアーを実施した。

７　備 考

会場の都合により、当日の参加は、大学関係者及び報道関係者のみとさせていただきます。取材にあたり、自動車で来場を御希望の場合は事前に御連絡をお願いします。

（計画調整課 総括・ＳＤＧｓ推進担当 電話：048-830-2134）